

## 「時を守り、場を清め、礼を正す」

校長 緒方 直彦

今回は、私が学校経営及び生徒指導において大切にしている言葉を紹介したいと思います。

それは、「時を守り、場を清め、礼を正す」という言葉です。

時を守るとは、時間を守るだけでなく、決められたことや約束等を確実に果たすということです。また、場を清めるとは、教室や活動した場所等を整理・整頓し、清掃して清潔に保つということです。さらに、礼を正すとは、挨拶をきちんとするだけでなく、相手を尊重して行動するということです。学校は、児童・生徒及び教職員だけでなく、保護者の皆様、給食調理員の方々やスクールバスの運転手・添乗員の方等、様々な人たちが関わっています。私は、学校は一つの社会だと考えます。その学校という社会の中で、将来、自立し社会参加するための力を培うためには、まず、時間やルールを守ること、整理整頓に努め安全な環境を保つこと、相手を尊重し正しい礼節を身に付けることはとても重要です。

これら3つのことは、簡単なことかもしれませんが、意識してやり続けることはとても難しいことです。どのようなことでも、当たり前のことを当たり前に行うことが実は大変なのです。

私は、あきる野学園の児童・生徒の皆さんや教職員には、この「時を守り、場を清め、礼を正す」という言葉を意識して日々の生活を送ることで、「あきる野学園の児童・生徒や教職員は素晴らしいね。」と地域の方々等から評価されるような学校づくりにこれからも努めてまいります。

## 6月までを振り返り

副校長 齋藤 直樹

まずはB小を中心に書きたいと思います。

1年生は入学してから3か月たちました。すっかりとあきる野学園に慣れてきた頃だと思います。3か月間学習を積み重ねてきたことによることでもありますが、学校での一日一日の生活を先生やお友達と頑張ってお過ごしたことやあきスポの練習や本番を通して、「学校ってこんな場所なんだ」と分かってきたからだと思います。これはとても大事なことで、活動やこの後の予定に見通しをもつことにつながり、見通しをもつことで児童の理解する力の助けになるとともに精神的な安定にもつながっていきます。

この、「見通しをもつ」ということは当然小学1年生だけに当てはまるものではなく、全ての学部学年の子供達に当てはまります。これから行う予定、これから始める作業の流れを子供達にしっかり伝えるために、担任や担当の先生はいつもこのことを考えながら授業を組み立てています。次の授業参観ではぜひ、この点も注目して参観してご意見等をいただき、評価を受けながら、子供達に還元をしていきたいと思っています。

## 「行ってよかった」授業参観を目指して

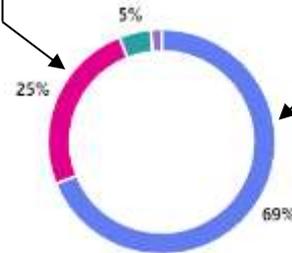
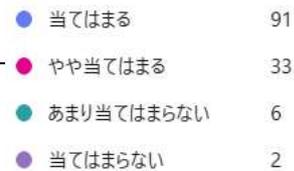
教務部

6月の授業参観は、昨年度を上回る、のべ525名もの皆様にご来校いただきました。新たに取り入れた自立活動のアンケートも含め、多くのご回答をいただき、ありがとうございます。子どもたちに向けていただいたたくさんの励ましの言葉と共に教職員で共有させていただき、さらなる学校生活の充実を目指してまいります。授業参観は、お子さまの学校生活の様子を保護者の皆様と共有できる数少ない機会です。「分かって楽しい」を合言葉に、「行ってよかったな」と思っていただけ授業参観を目指してまいります。

6月授業参観 来校者数				
	(木)	(金)	(土)	合計
令和5年度	91	94	142	327
令和6年度	105	101	296	502
<b>令和7年度</b>	<b>108</b>	<b>115</b>	<b>302</b>	<b>525</b>

### <アンケートより>

「児童・生徒は、生き生きと授業に参加できていましたか？」



7月16日(水) 10時~11時 臨時保護者会 ~令和8年度の教育課程について~

## ふれあい月間

生活指導部

あきる野学園では、児童・生徒が安心して学校生活を送れるよう、いじめの未然防止と早期発見に向けた取組を進めています。『いじめ』とは、相手の行為により被害の子供が『心身の苦痛』を感じたものとされています。6月には1回目のいじめ・こころに関するアンケートを行い、教職員も日々の指導の振り返りを実施しました。様子の小さな変化でも見逃さず、安心確保、不安解消のための手立てを講じていきます。一人で悩まないことが大切です。様々な機関の相談先もあります。詳細は、リンクから。[https://akiruno-sh.metro.ed.jp/site/zen/entry\\_0000031.html](https://akiruno-sh.metro.ed.jp/site/zen/entry_0000031.html)

